

2026 年度 FREIA-PV：第 1 回 営農型太陽光発電セミナー

国立研究開発法人 産業技術総合研究所（以下、産総研）再生可能エネルギー研究センター 太陽光システム研究チームでは、福島県における再生可能エネルギーの導入促進のための支援事業費補助金「太陽光発電の O&M 等の技術開発・人材育成拠点の形成」事業の一環として、福島再生可能エネルギー研究所（以下、FREIA）に設置されている太陽光発電設備を活用し、オペレーション＆メンテナンスの技術開発および人材育成を行っております。本事業の一部として、営農型太陽光発電セミナーを以下の要領で実施します。ふるってご参加ください。

○開催時期：2026 年 9 月 30 日（水）13:00～16:30

○開催方式：ハイブリッド開催（現地視察＆オンライン配信）

- ・ 現地：七福神ホール（〒966-0014 福島県喜多方市関柴町西勝井戸尻 48-1）
- ・ オンライン：Microsoft Teams
- ・ なお、荒天時には、一部予定変更の可能性あります。

○講師：

- ・ 調整中（会津電力株式会社）〔外部講師〕
- ・ 馬上 丈司（千葉エコ・エネルギー株式会社 取締役会長）〔外部講師〕

○実施内容：

【見学会】現地開催

- ・ 12:50～13:00：現地集合 @七福神ホール（〒966-0014 福島県喜多方市関柴町西勝井戸尻 48-1）
- ・ 13:00～13:15：移動 @見学先の設備へ（会場から徒歩 10 分～15 分）
- ・ 13:15～14:00：設備見学会
- ・ 14:00～14:15：移動 @七福神ホールへ（セミナー会場）

【座学】ハイブリッド開催（現地・オンライン）

- ・ 14:30～15:00：会津における営農型太陽光発電の取り組み
講師：会津電力株式会社 調整
- ・ 15:00～15:05：休憩
- ・ 15:05～15:50：望ましい営農型太陽光発電に関する変更点と求められる対応
講師：千葉エコ・エネルギー株式会社 会長 馬上 丈司
- ・ 15:50～16:20：質疑応答
- ・ 16:20～16:30：クロージング

○参加費：無料

○募集人数：現地参加は約 30 名、オンライン参加は約 100 名

○参加資格：

- ・ 福島県および近県に事業所／工場などがある企業、または福島県内の発電所において太陽光発電システムのメンテナンス実績がある企業に所属している（企業の所在地は問いません）。
- ・ 今後、営農型太陽光発電の関連事業への参入、拡大に意欲があること。

○参加方法：下記の Web フォームより申込ください。

- ・ 参加申込フォーム：<https://forms.cloud.microsoft/r/gcdkr9nDr2>

・ 申込締切：2026 年 9 月 24 日（木）

・ 参加申込フォームがご利用できない場合は、必要な情報を御記載の上、メールでご連絡ください。

- E-mail： M-FREA-pvsysat-om-ml@aist.go.jp
- 件名：営農型太陽光発電セミナー 参加申込
- ご氏名、ご所属、就業地（都道府県・市町村）、電話番号、メールアドレス、参加方法（現地、またはオンライン）、駐車場利用の有無（現地参加の場合）を記載していただき、お申込ください。

その他お問い合わせ先：M-FREA-pvsysat-om-ml@aist.go.jp

【講師】 千葉エコ・エネルギー株式会社 取締役会長 馬上 丈司



一般社団法人日本 PV プランナー協会専務理事。一般社団法人プラチナ構想ネットワーク営農型太陽光発電社会実装推進コンソーシアムリーダー。

1983 年生まれ。千葉大学大学院人文社会科学研究科公共研究専攻博士後期課程修了。博士（公共学）。専門はエネルギー政策、公共政策、地域政策。2012 年 10 月に大学発ベンチャーとして千葉エコ・エネルギー株式会社を設立し、各地で自然エネルギーによる地域活性化事業に携わっている。

学識経験者として、千葉市地球温暖化対策会議専門委員会委員、八千代市環境審議会委員、太陽光発電設備の信頼性・安全性向上の技術評価およびガイドライン（営農型）策定に関する企画立案ワーキンググループ専門委員、農林水産省望ましい営農型太陽光発電に関する検討会委員などのほか、各地の市町村における営農型太陽光発電協議会委員なども歴任。国立環境研究所客員研究員。